

關西大學經濟論集

論 文 索 引

(第25卷—第36卷)

[卷—号]

論 文

- 産業構造轉換の基本的政策課題……………松原藤由 25—1  
 —特に高度産業化社会への移行過程に視点を置いて—  
 貨幣賃金率の伸縮性と均衡経路の不安定性……………佐藤真人 ”  
 独占・金融資本・独占価格……………森岡孝二 ”

研究ノート

- 農地改革後の労働力構造……………市原亮平 ”  
 —台湾1969～1973年の農業構造の一断面— 邢鑑生 ”  
 第二次大戦直後におけるアメリカの  
 朝鮮政策と朝鮮民族の自決……………鶴嶋雪嶺 ”  
 —Trank Baldwin (ed.), Without Parallel, The American-Korean  
 Relationship since 1945, Pantheon Books, New York, 1974 について—

資料紹介

- 関西大学経済・政治研究所発行  
 『調査と資料』『堂島米商会所日記』(1)～(5)……………津川正幸 ”  
 書 評  
 R. パトラ著『国際貿易の純粹理論』……………小田正雄 ”

論 文

- ボルトキヴィッチ研究……………高木秀玄 25—2・3・4  
 —その物価指数理論研究序—  
 寡占価格と企業の行動目標……………高本昇 ”  
 金利の自由化について……………上田昭三 ”  
 セイニョリッジの公式と配分問題について……………山本繁綽 ”  
 消費者物価指数の対象反映性……………岩井浩 ”  
 —労働力の価値形態と消費者物価指数—  
 消費財部門のゆきづまりによる恐慌の可能性について……………佐藤真人 ”  
 経済政策の現実目的についての再考察……………松原藤由 ”  
 農産物価格論考……………東井正美 ”  
 —最劣等地の生産価格—  
 英字紙・誌による明治初期の日本財政論評……………戒田郁夫 ”  
 労使関係の国際比較……………西岡孝男 ”  
 —ドーア教授の所説について—  
 「ブルース条例」と堂島米商会所……………津川正幸 ”  
 イリー運河の建設……………加勢田博 ”  
 —アメリカ産業革命の一齣—

論文索引

論文

基本的目標に関する比較経済体制論の  
側からのアプローチ……………守谷基明 25—5  
—現代アメリカ経済政策論の新潮流—

独占資本主義論の変成……………森岡孝二 “  
—「独占資本」および「独占価格」をめぐって—

研究ノート

北朝鮮の土地改革……………鶴嶋雪嶺 “

財調達の類型と機能……………春日淳一 “

資料紹介

メンガーのロッヤー評……………橋本昭一 “  
—1894年の追悼文を中心に—

書評

ジョン・ヒックス著『ケインズ経済学の危機』……………神保一郎 “

論文

イギリス造船業における企業集中, 1880—1914……………荒井政治 25—6

短期における所得分配の決定……………鶴飼康東 “

環境汚染と貿易理論……………楠貞義 “

研究ノート

アメリカの発展途上国援助と土地改革……………鶴嶋雪嶺 “

書評

P.S.バグウェル/G.E.ミンゲイ著  
東井正美/原田聖二/加勢田博訳

『比較経済史 イギリスとアメリカ 1850—1939』……………豊原次郎 “

論文

貨幣賃金率の伸縮性と均衡経路の不安定性Ⅱ……………佐藤真人 26—1

研究ノート

公共経済学への贈与アプローチ……………毛島達雄 “

資料紹介

スチュアート・B・カウフマン著

『サミュエル・ゴムパーズとAFLの起源1848—1896』……………小林英夫 “

『経済叢話』と関西法律学校……………杉原四郎 “

書評

小田正雄著『国際貿易と直接投資』……………鈴木克彦 “

新刊紹介

フランス・E・ハイド著

『キユナード社と北大西洋1840—1973—海運経営史—』……………梶本元信 “

論文

経済本質論とマルクス経済学……………杉原四郎 26—2

「経済学批判要綱」における世界市場論……………森田桐郎 “

生産と消費の概念の再検討……………高橋正立 “  
—財と労働力の再生産循環—

論文索引

スミス価値論の論理構造について……………	稲村 勲	〃
—第一編第5章・第6章の把握—		
マーシャルの経済学方法論……………	橋本 昭一	〃
—初期著作を中心に—		
利潤率低下論の方法的基盤と課題……………	若森 章孝	〃
重工業における産業別組合成立の一考察……………	大塚 忠	〃
—イギリス鉄鋼業を中心にして—		
講演記録		
経済学批判と弁証法……………	細見 英	〃
—ヘーゲルとマルクス—		
細見英教授略歴および業績目録……………		〃
論文		
労働組合と実質賃金……………	小田 正雄	26—3
異質な資本と限界生産力理論……………	堀江 義	〃
研究ノート		
競争均衡解とコア……………	神保 一郎	〃
「ヒューム流の輸入インフレ」について……………	楠 貞義	〃
資料紹介		
D. ウィリアムズ		
『レバッカ暴動—農民の不满に関する—研究』……………	鈴木 満	〃
書評		
F. フェルステンベルク著		
橋本昭一編訳		
『経済社会学』……………	向井 利昌	〃
豊原治郎著『アメリカ流通史論考』……………	加勢 田博	〃
論文		
現代階級論の一つの潮流について……………	大橋 隆憲	26—4・5
—Rob, Steven 氏の批判によせて—		
テイントナーに関する一考察……………	内海 庫一郎	〃
任意標本調査の母集団……………	関 弥三郎	〃
ソ連の「総合物財・資金バランス」に関する一評価……………	野村 良樹	〃
統計調査論ノート……………	吉田 忠	〃
—統計調査・標本調査・実態調査—		
地域階級構成研究の課題と方法……………	岩井 浩	〃
日本における民間統計団体の生誕……………	藪内 武司	〃
—「表記学社」とその系譜—		
インデクセーションと物価指数……………	宍戸 邦彦	〃
関西法律学校校長吉田一士……………	杉原 四郎	〃
「市場価値論」考……………	東井 正美	〃
—需要との関連において—		
参入阻止価格と需要および情報の不確実性……………	高本 昇	〃

論文索引

公企業の一般均衡分析……………	小田正雄	〃
独占価格論の性格と課題……………	森岡孝二	〃
論文		
南朝鮮におけるアメリカ軍政と土地改革……………	鶴嶋雪嶺	26—6
むつ小川原の巨大開発……………	小杉毅	〃
日本の労使関係の特質について……………	西岡孝男	〃
技術進歩線について……………	小田正雄	〃
講演		
アダム・スミスにおける人と物……………	出口勇蔵	〃
資料		
『国富論』刊行 200 年記念行事をめぐって……………		〃
関西大学図書館所蔵アダム・スミス関係文献目録……………		〃
論文		
マクロ的所得分配率に関する一定理……………	神保一郎	27—1
収獲逡増と要素移動……………	小田正雄	〃
相対的過剰人口の累進的生産の論証について……………	佐藤真人	〃
マーシャルと「限界革命」……………	橋本昭一	〃
研究ノート		
生産性上昇率格差インフレーションに関するノート……………	元木久	〃
書評		
熊沢誠著『国家のなかの国家—労働党政権下の 労働組合・1964—70』……………	大塚忠	〃
論文		
窮乏化的資本輸入について……………	小田正雄	27—2
研究ノート		
南朝鮮においてアメリカ軍政庁が行った土地改革に 関する評価について……………	鶴嶋雪嶺	〃
ビッグ・ビジネスと産業組織……………	安喜博彦	〃
—一般集中, 市場集中, 多角化の相互関係にかんする実証—		
書評		
アニーキン『マルクス経済学序説— ペティからオーウェンまで』(1976年, モスクワ)……………	杉原四郎	〃
北原勇著『独占資本主義の理論』……………	森岡孝二	〃
論文		
消費者余剰と再分配……………	高本昇	27—3
二部門経済に関する予備的考察……………	堀江義	〃
家計活動と雇用……………	春日淳一	〃
—経済社会学的考察—		

論文索引

研究ノート

アメリカ労働史にかんする伝統的解釈批判の一類型……………小林 英 夫 “  
—ジョン・ラスレットの場合—

書 評

杉原四郎, 古沢友吉編『歴史派経済学と近代経済学』……………橋 本 昭 一 “  
(遊部久蔵, 小林昇, 杉原四郎, 古沢友吉編『講座経済学史』第5巻)

『国際貿易と直接投資』への書評に就いて……………小 田 正 雄 “

論 文

競争均衡と固定価格……………神 保 一 郎 27—4・5

書 評

小島清著『海外直接投資論』……………小 田 正 雄 “

講 演

転換期の日本経済……………熊 谷 尚 夫 “

高等教育の政府型と市場型……………大 川 政 三 “

—英・米・ソ連の大学を視て—

論 文

Human Resourcesアプローチによる参加的意思決定……………奥 田 幸 助 “  
—R. E. Miles の所論を中心として—

J・R・コモンスと19世紀中葉にいたる  
アメリカの労働組合運動……………小 林 英 夫 “  
—アメリカ労働史論の研究(1)—

公害除去と経済成長率……………神 保 一 郎 “  
—多部門分析の立場から—

研究ノート

イギリス近代海運企業創設者の諸類型……………梶 本 元 信 “

書 評

思想の社会史のために……………杉 原 達 “  
—ハンス・ローゼンベルク『ドイツ3月前期における政治思想の諸潮流』(1972)を読んで—

第一分冊

論 文

サラリーマン金融の高金利の原因と

適正金利水準の一試算……………上 田 昭 三 28—1・2・3・4

自由経済体制と「福祉」……………熊 谷 尚 夫 “

産業内貿易について……………山 本 繁 綽 “  
—グループ＝ロイド批判と一試算—

マネーサプライ・国際収支・インフレーション……………植 貞 義 “  
—マネタリズムの国際的局面—

消費需要の移動と不安定性……………佐 藤 真 人 “

二部門経済について……………堀 江 義 “  
—不安定均衡の一例—

富効果と貨幣・財政政策の有効性……………安 部 大 佳 “  
—L・H・メイヤーモデルの展開と若干の考察—

論文索引

第二分冊

論文

- 晩年のコルシュに関する資料的覚書……………重田晃一〃  
 —「チューリヒ・テーゼ」とその諸解釈—  
 『資本論入門』への道……………杉原四郎〃  
 —河上肇研究の一節—  
 市場価値論考……………東井正美〃  
 独占理論におけるヒルファディング問題……………森岡孝二〃  
 —一つの予備的考察—  
 生産価格と歴史認識にかんする覚書……………若森章孝〃

第三分冊

論文

- アパレル産業の展開と下請生産体制の変容……………上田達三〃  
 —繊維産業構造変化の一側面—  
 中小企業の変遷変化とその是正……………田中充〃  
 —ことに大企業の中小企業分野への進出をめぐる—  
 企業の支配構造について……………鯉江城夫〃  
 会計原則展開におけるリトルトンの理論……………長谷中丸〃  
 国債残高の累増と財政・金融政策……………本多新平〃  
 日本型経営労務の国際的適応性……………山下昌美〃  
 地域経済と中小企業……………竹之内辰雄〃  
 —地域経済への接近—

第四分冊

論文

- 1930年代のイギリス造船業における不況対策……………荒井政治〃  
 C・F・バスタープルの財政思想……………戒田郁夫〃  
 —その人と評価をめぐる—  
 J・R・コモンズと19世紀後半における  
 アメリカの労働組合運動……………小林英夫〃  
 —アメリカ労働史論の研究(2)—  
 『ブルース条例』発布の動因……………津川正幸〃  
 「ニューヨーク市貯蓄銀行」に関する一考察……………加勢田博〃  
 —イリ-運河建設との関連を中心にして—  
 日本統計学史における呉文聡……………藪内武司〃  
 広島藩における農政に関する基礎的考察(1)……………勝矢倫生〃  
 —「芸州政基」にみる享保末期農政の基調—  
 バグダード鉄道論ノート(1)……………杉原達〃

論文

- 財制御の一般図式をめざして……………春日淳一 28—5  
 —家計の場合—  
 不均衡における利子率の変動……………佐藤真人〃

論文索引

Politische Ökonomie, Volkswirtschaft, Nationalökonomie .....	橋本昭一	〃
ドイツ鉄鋼業の労使関係序説(1).....	大塚忠	〃
書評		
飯田鼎著『労働運動の展開と労使関係』.....	西岡孝男	〃
資料		
Index of Obituaries and Obituary Notices from the Economic Journal 1891—1972 .....		〃
論文		
パールマンおよびタフトとニュー・ディールまでの アメリカ労働組合(上) .....	小林英夫	28—6
—アメリカ労働史論の研究(3)—		
物価指数の経済理論.....	高木秀玄	〃
—N. Liviatan, D. Patinkin の理論を中心として—		
有機的構成の高度化と相対的過剰人口の生産.....	佐藤真人	〃
研究ノート		
『バスターブル財政学』のわが国への導入と その評価に関する覚書.....	戒田郁夫	〃
経営参加論考(1).....	西岡孝男	〃
費用曲線について.....	堀江義	〃
論文		
貨幣賃金率の伸縮性と雇用.....	佐藤真人	29—1
中立的税制の理論.....	毛島達雄	〃
研究ノート		
経営参加論考(2).....	西岡孝男	〃
書評		
G. M. ホームズ著 矢口孝次郎監訳『英・米比較経済史』.....	角山栄	〃
論文		
パールマンおよびタフトとニュー・ディールまでの アメリカの労働組合運動(下) .....	小林英夫	29—2
—アメリカ労働史論の研究(4)—		
不均衡累積過程における利潤率と利子率.....	佐藤真人	〃
資料紹介		
E. ポーソン「輸送と経済—18世紀イギリスの有料道路—」.....	鈴木満	〃
書評		
A. P. ジャクイミン著 H. W. ド・ジョンズ著 『ヨーロッパの産業組織』.....	安喜博彦	〃
論文		
Piecewise Continuous な効用指標関数と 競争均衡解の存在.....	神保一郎	29—3

論文索引

研究ノート

- 経営参加論考(3)……………西岡孝男 〃  
 価値統合にかんするノート……………春日淳一 〃

資料

- 「大正期経済関係翻訳書目録」について…………… 〃  
 大正期経済関係翻訳書目録（Ⅰ）……………経商資料室 〃

論文

- コントロールと参加的管理体制……………奥田幸助 29—4・5・6  
 —参加のコンティンジェンシー理論に向けて—  
 社会主義国家の租税と税外収入……………佐藤博 〃  
 不確実性下における企業の最適賃金と雇用の決定……………鵜飼康東 〃

資料

- 大正期経済関係翻訳書目録（Ⅱ）……………経商資料室 〃

論文

- 有効な蓄積需要と均衡経路の不安定性……………佐藤真人 30—1

研究ノート

- 1886—1914年の南アフリカにおける金鉱業について……………北川勝彦 〃  
 —Corner House Group を中心として—

資料

- D. E. ヴァレンタイン稿「ソヴエト人口研究小史」……………市原亮平 〃  
 大正期経済関係翻訳書目録（Ⅲ）……………経商資料室 〃

書評

- 池間誠著『国際貿易の理論』……………小田正雄 〃

論文

- レスコヒヤアの労働状態論とブランドイスの労働立法論…小林英夫 30—2  
 —アメリカ労働史論の研究(5)—

研究ノート

- 経営参加論考(4)……………西岡孝男 〃  
 ルーマンのメディア論における貨幣……………春日淳一 〃

資料紹介

- H. パーティ=キング著『ボールティック・エクス  
 チェインジ—あるユニークな市場の歴史—』……………梶本元信 〃

資料

- 大正期経済関係翻訳書目録（Ⅳ）……………経商資料室 〃

論文

- 関税の独占擁護効果について……………山本繁緯 30—3  
 参加的意思決定のコンティンジェンシー理論(一)……………奥田幸助 〃  
 労働者の株式保有と発展の持続性……………佐藤真人 〃

研究ノート

- 経営参加論考(5)……………西岡孝男 〃

論文索引

資料

- 大正期経済関係翻訳書目録索引……………経商資料室 ”
- 書評
- 森岡孝二著『独占資本主義の解明』……………重田澄男 ”
- A. S. アイクナー編『ポスト・ケインズ派経済学入門』……………元木久 ”

論文

- ユリウス・レエアの二重ウエイト法による指数算式理論…高木秀玄 30—4・5・6
- 参加的意思決定のコンティンジェンシー理論(二)……………奥田幸助 ”
- 家計の貨幣需要……………丹羽明 ”
- バグダード鉄道論ノート(2)……………杉原達 ”

研究ノート

- 転換関税について……………山本繁綽 ”

書評

- 末尾至行者『水力開発—利用の歴史地理』……………小杉毅 ”

論文

- N. ルーマンのメディア論について……………春日淳一 31—1

研究ノート

- A. マーシャルの『産業経済学』(1879年)(I)……………橋本昭一 ”
- 1879年本の一日本人翻訳者は川部熊吉—

書評

- 上田昭三著『個人ローンの実態と展望』……………森静朗 ”
- 消費者金融のありかた—
- A. K. Dixit and V. Norman, *Theory of International Trade: A Dual, General Equilibrium Approach*, 1980…小田正雄 ”

論文

- 農業理論の苦悩……………石渡貞雄 31—2
- 価値と富……………碓正夫 ”
- 昭和恐慌期の農村対策……………暉峻衆三 ”
- 資本主義の発展と農業問題の諸相……………南清彦 ”
- 農業問題と都市問題との学際的研究の必要性—
- 農地法的土地所有の成立と終焉……………梶井功 ”
- 27年農地法の意義と限界—
- 土地利用計画立法の成立過程に関する一考察……………今村奈良臣 ”
- 日本農業の基本問題に関する一考察……………重富健一 ”
- 農政審答申「80年代の基本方針」に関連して—
- 協同組合間協同の成立条件……………伊東勇夫 ”
- 鶏卵需給調整をめぐるマーケティング・オーダーと  
マーケティング・ボード……………桜井倬治 ”
- 農業生産経済学の展開と経営規模論……………稲本志良 ”
- 叶芳和氏の「農業革命論」の検討……………藤谷築次 ”

論文索引

イギリス農業とその食料政策……………	生田 靖	”
米「過剰」問題の一考察……………	神前 樹利	”
—消費面からの分析を中心として—		
論文		
カナダの1879年の新関税に関する一考察……………	加勢田 博	31—3
台湾における漢人村落の展開過程とその社会構造……………	石田 浩	”
—南投県草屯鎮加老里の洪同族の調査事例を中心にして—		
研究ノート		
A. マーシャルの『産業経済学』(1979年)(Ⅱ)……………	橋本 昭一	”
書評		
小田正雄著『国際経済学の基礎』……………	田中 茂和	”
ブライアン・モーガン著『マネタリストとケインジアン』……………	佐藤 真人 丹羽 明	”
新刊紹介		
W. プール著 佐藤隆三監訳『マネタリズム入門』……………	神保 一郎	”
論文		
イギリスにおける兵器産業の発展……………	荒井 政治	31—4
—第1次大戦前のヴィッカーズ社を中心に—		
研究ノート		
貿易摩擦についての一考察……………	小田 正雄	”
A. マーシャルの『産業経済学』(1879年)(Ⅲ)……………	橋本 昭一	”
書評		
ジェラルド・G・シュッテ著『統計学入門Q&A方式』……………	吉田 忠	”
高木秀玄訳		
論文		
イリー運河考……………	加勢田 博	31—5
—Annual Report of the Canal Commissioners を中心にして—		
研究ノート		
相互依存関係の経済分析……………	小田 正雄	”
A. マーシャルの『産業経済学』(1879年)(Ⅳ)……………	橋本 昭一	”
高令化社会の労働問題……………	西岡 孝男	”
書評		
菊本義治著『現代資本主義の矛盾』……………	佐藤 真人	”
論文		
消費行動の機能—構造分析……………	春日 淳一	31—6
—ルーマン理論の応用—		
研究ノート		
Intra-Industry Trade と貿易摩擦……………	小田 正雄	”
A. マーシャルの『産業経済学』(1879年)(Ⅴ完)……………	橋本 昭一	”
書評		
石原照敏著『乳業と酪農の地域形成』……………	小杉 毅	”

論文索引

論文

- 消費者物価論指数の魔術性……………高木秀玄 32-1  
 —Hofsten の所論を中心に—  
 循環的成長論の検討……………元木久 “  
 —Goodwin モデルについて—  
 資本循環論と生産様式接合の理論……………若森章孝 “  
 —ビエル＝フィリップ・レーの『資本論』研究によせて—

研究ノート

- 保護と貿易利益……………小田正雄 “

論文

- 解放前の華北農村社会の一性格（上）……………石田浩 32-2  
 —特に村落と廟との関連において—  
 二度の石油危機とインフレーション……………楠貞義 “  
 —「輸入インフレ」・「国産インフレ」論をめぐって—  
 ケインズ・ウィクセル型貨幣的成長論における  
 価格伸縮性……………佐藤真人 “

研究ノート

- 輸入制約下の貿易モデル……………小田正雄 “  
 生計費指数の内部構造……………石原健一 “  
 —R. A. Pollak の物価指数論にそって—

論文

- 解放前の華北農村社会の一性格（下）……………石田浩 32-3  
 —特に村落と廟との関連において—

研究ノート

- 失業を含む貿易モデル……………小田正雄 “  
 ゲール性、DD行列と競争均衡解の一意性……………神保一郎 “  
 —アロー＝ハーン『一般競争分析』研究(1)—

書評

- 圓光彌著『イギリス社会保障論』……………榎原朗 “  
 小杉毅・小松沢和編著『現代の資源・エネルギー問題』……………古賀正則 “

論文

- 中国の人口政策と人口思想について……………川久保公夫 32-4  
 —人口ナショナリズムの新段階—  
 河上肇と人口問題……………杉原四郎 “  
 国際価値と国際価格……………鈴木重靖 “  
 —国民経済とは何か—  
 タフトその他とニュー・ディール時代の  
 アメリカ労働組合運動……………小林英夫 “  
 —アメリカ労働史論の研究(6)—  
 測度と選好……………神保一郎 “  
 Leo Törnqvist の新しい指数算式……………高木秀玄 “

論文索引

- 縁組による人口移動……………津川正幸 ”  
 -摂津国下嶋郡下新田村の場合-
- 市場価値論考……………東井正美 ”  
 -「不明瞭な箇所」について-
- 日本工場法成立の周辺……………西岡孝男 ”
- ルール石炭鉱業の労働組織……………大塚忠 ”
- 1982年中国人口センサスについて……………藤岡光夫 ”  
 -調査課題及び調査方法に関する若干の考察-
- マルサス『人口論』の一考察……………柳田芳伸 ”  
 -「ダーウィン=マルサス論争」を契機にして-
- 戸坂潤の日本ファシズム論について(上)……………後藤靖 ”  
 -日本ファシズム研究覚え書-

論文

- タフトその他と第二次大戦時および大戦後の  
 アメリカ労働組合運動……………小林英夫 32-5  
 -アメリカ労働史論の研究(7)-
- 外部不経済理論の展開と環境政策……………浅田正雄 ”
- マクロ・モデルにおける商品の実現過程……………佐藤真人 ”

研究ノート

- イギリス外交官の日本財政分析(1)……………戒田郁夫 ”  
 -マウンジャー報告をめぐって-
- ツィアンの為替理論とフロート下の「経験則」……………楠貞義 ”  
 - (その1) ツィアンの為替理論について-

資料紹介

- “Barlow Report” にみる1930年代の産業人口の  
 分布とその要因について(1)……………中島茂 ”

書評

- J. W. S. Cassels, *Economics for Mathematicians*, Cambridge:  
 Cambridge University Press, 1981 pp. 145……………神保一郎 ”

論文

- 不均衡と貨幣需要……………丹羽明 32-6

研究ノート

- 「ヘッセ型の行列」について……………堀江義 ”
- ツィアンの為替理論とフロート下の「経験則」……………楠貞義 ”  
 - (その2) フロート下の「経験則」-

資料紹介

- 雇用・失業統計の新国際基準について……………岩井浩 ”  
 -ILO 第13回国際労働統計家会議の報告と決議を中心に-
- G. P. ヒルシュ, A. H. モーニング著『西ヨーロッパの農場合併』…神前樹利 ”
- “Barlow Report” にみる1930年代イギリスの  
 産業人口と分布とその要因について(2)……………中島茂 ”

論文索引

論文

タフトその他と1950年代における

アメリカの労働組合運動……………小林 英 夫 33-1  
 -アメリカ労働史論の研究(8)-

研究ノート

イギリス外交官の日本財政分析(2)……………戒 田 郁 夫 ”  
 -マウンジー報告をめぐって-

資料紹介

“Barlow Report” にみるイギリスの産業および産業人口  
 の大都市・特定地域集中がもたらす社会的、経済的および  
 戦略的不利益について(1)……………小 杉 毅 ”

論文

技術的代替および補完について……………堀 江 義 33-2

独占資本主義論における「構造」と「歴史」……………有 井 行 夫 ”  
 -森岡孝二著『現代資本主義分析と独占理論』によせて-

商品グループの形式的物価指数論……………高 木 秀 玄 ”

資料紹介

“Barlow Report” にみるイギリスの産業および産業人口  
 の大都市・特定地域集中がもたらす社会的、経済的および  
 戦略的不利益について(2)……………小 杉 毅 ”

論文

19世紀末期イギリスにおける小農民創設政策成立の  
 前提条件について……………鈴 木 満 33-3

A. マーシャルのケンブリッジへの帰還……………橋 本 昭 一 ”  
 -1861~1885年のマーシャル-

研究ノート

メカトロニクスと雇用……………西 岡 孝 男 ”

資料紹介

“Barlow Report” にみるイギリスの産業および産業人口  
 の大都市・特定地域集中がもたらす社会的、経済的および  
 戦略的不利益について(3)……………小 杉 毅 ”

論文

需要の高級化・多様化と産業内貿易……………山 本 繁 綽 33-4

台湾北東部漢人村落の形成とその展開(上)……………石 田 浩 ”  
 -宜蘭県蘭陽平野の村落調査に基づいて-

研究ノート

中間財、非貿易財および貿易政策……………小 田 正 雄 ”

書評

E. Roy Weintraub: MATHEMATICS for  
 ECONOMISTS-An Integrated Approach, ……神 保 一 郎 ”

森滝健一郎著『現代日本の水資源問題』……………小 杉 毅 ”

論文索引

論文

- 台湾北西部の漢人村落における地縁・血縁構造……………石田 浩 33—5・6  
 —桃園県新屋・観音阿郷の村落実態調査に基づいて—

研究ノート

- 要素の不移動性, 調整および  
 ヘクシャー・オリーンモデル……………小田 正雄 //

書評

- 藤田佳久著『日本の山村』……………小杉 毅 //
- Sawyer, M. C., Macro-Economics in Question:  
 The Keynesian-Monetarist Orthodoxies  
 and the Kaleckian Alternative ……………元木 久 //

論文

- ケンブリッジにおける経済学賞の創設……………橋本 昭一 34—1  
 —1886~1887年のA. マーシャル—

研究ノート

- 日本の経営を考える……………西岡 孝男 //
- Transport Service を含む貿易モデル……………小田 正雄 //
- 簡単な市場均衡モデル……………神保 一郎 //
- アロー=ハーン『一般競争分析』研究(2)—

書評

- 中藤康俊著『現代日本の食糧問題』……………小杉 毅 //

論文

- J. S. ミルと経済発展の問題……………大野 忠男 34—2
- 新保護主義……………渡辺 太郎 //
- アメリカの産業政策論……………建元 正弘 //
- 自由は便宜の手段か……………猪木 武徳 //
- 「虚偽の社会的価値」と市場価値の法則……………東井 正美 //
- 市場需要関数について……………神保 一郎 //
- 複占・差別化と産業内貿易……………山本 繁綽 //
- 産業内貿易についての1試論—
- 国際産業調整について……………小田 正雄 //
- 派生需要理論における MARSHALL RULES の検討……………堀江 義 //
- 経済理論と政策原理……………齊藤 謹造 //
- 熊谷尚夫先生の経済学—

論文

- 晩年のマルクスと周辺資本主義分析……………若森 章孝 34—3  
 —「ザスーリチへの手紙」とその草稿を中心にして—
- 指数と無差別曲面……………高木 秀玄 //
- Sten Malmquist の所説を中心として—
- 台湾北東部漢人村落の形成とその展開(下)……………石田 浩 //
- 宜蘭県蘭陽平野の村落調査に基づいて—

論文索引

研究ノート

- 超過需要関数の連続性と選好の非飽和……………神保一郎 ”  
 —アローニハーン『一般競争分析』研究(3)—

資料

- マルクス没後100年, ケインズ, シュムペーター  
 生誕100年記念行事・出版物(国内)目録……………経商資料室 ”

書評

- Viktor Vanberg, Markt und Organisation……………春日淳一 ”

論文

- マーシャルの実務教育観……………橋本昭一 34—4  
 —1905年のマーシャル—

- 1960年代から現在にいたるアメリカ  
 労働組合運動とその解釈(上)……………小林英夫 ”  
 —アメリカ労働史論の研究(9)—

- ドイツ機械制工場における養成工制度の生成と展開(上)…大塚忠 ”

資料

- マルクス没後100年, ケインズ, シュムペーター  
 生誕100年記念行事・出版物(国内)目録(Ⅱ)……………経商資料室 ”

書評

- 伊東光晴著『経済学は現実にこたえうるか』……………神保一郎 ”  
 —日本経済への政策提言—

論文

- 中国農村社会研究の再検討と分析視角……………石田浩 34—5

- ドイツ機械制工場における養成工制度の生成と展開(中)…大塚忠 ”

- 1960年代から現在にいたるアメリカ  
 労働組合運動とその解釈(中)……………小林英夫 ”  
 —アメリカ労働史論の研究(10)—

資料

- マルクス没後100年, ケインズ, シュムペーター  
 生誕100年記念行事・出版物(国内)目録(Ⅲ)……………経商資料室 ”

論文

- ビクトリア時代の「レジャー革命」と交通革命……………荒井政治 34—6

- 榎本武揚とメキシコ殖民移住〔1〕……………角山幸洋 ”

- 19世紀イギリス産業社会の一側面……………鈴木満 ”

- 投資資金の制約と恐慌の可能性……………佐藤真人 ”

研究ノート

- 比較優位と累積債務問題……………小田正雄 ”

- 生産の理論について(Ⅰ)……………神保一郎 ”  
 —アローニハーン『一般競争分析』研究(4)—

論文索引

論文

榎本武揚とメキシコ殖民移住〔2〕……………角山幸洋 35—1

ドイツ機械制工場における養成工制度の

生成と展開(下)-I……………大塚忠 //

研究ノート

生産費、利潤および供給対応……………神保一郎 //

—アロー=ハーン『一般競争分析』研究(5)—

ケインズ「使用費用」考……………堀江義 //

論文

榎本武揚とメキシコ殖民移住〔3〕……………角山幸洋 35—2

ドイツ機械制工場における養成工制度の

生成と展開(下)-II……………大塚忠 //

研究ノート

ルーマンの経済システム論……………春日淳一 //

18世紀イギリス沿岸石炭流通と輸送……………梶本元信 //

論文

市場価値論考……………東井正美 35—3

—大量支配的規定か加重平均的規定か—

職務再設計研究の胎動……………奥田幸助 //

研究ノート

稼働率調整と費用関数……………堀江義 //

投資資金の制約と不均衡累積過程の変容……………佐藤真人 //

論文

1960年代から現在にいたるアメリカ

労働組合運動とその解釈(下の上)……………小林英夫 35—4

—アメリカ労働史論の研究(1)—

研究ノート

ピラミッドの技術と社会体制……………西岡孝男 //

資料

榎本武揚とメキシコ殖民移住〔4〕……………角山幸洋 //

新刊紹介

中村達也著『歳時記の経済学』……………神保一郎 //

論文

『産業経済学』の出版……………橋本昭一 35—5

—1879年前後のマーシャル—

中国農村社会経済構造の変容分析……………石田浩 //

研究ノート

予想需要と企業行動……………堀江義 //

榎本武揚とメキシコ殖民移住〔5〕……………角山幸洋 //

論文索引

書評

市川浩平著『マーケティングの構造と展開』……………藤本寿良 //

論文

1960年代から現在にいたるアメリカ

労働組合運動とその解釈(下の中)……………小林英夫 35—6  
—アメリカ労働史論の研究12—

平生釦三郎の経済思想……………杉原四郎 //

研究ノート

—時的均衡について……………神保一郎 //

—アロー=ハーン『一般競争分析』研究(6)—

学界展望

第16回国際歴史学会議に出席して……………杉原達 //

書評

D. マクレラン著 重田・松岡・若森・小池訳

『アフター・マルクス』……………竹内良知 //

論文

イギリスにおける大衆娯楽産業の発達……………荒井政治 36—1  
—戦間期の映画産業を中心に—

中国農村社会経済構造の変容分析(2)……………石田浩 //

現代資本主義と国家……………若森章孝 //

—フランス・レギュラシオン学派の現代国家論—

イギリスにおける老人医療の動向……………一圓光彌 //

ルール鉄鋼業の労働市場と賃金1865—1880……………大塚忠 //

—クルップ鉄鋼エッセン工場を中心にして—

研究ノート

間接効用関数とその応用……………神保一郎 //

書評

石田浩著『台湾漢人村落の社会経済構造』……………松田吉郎 //